

前線に伴う降雨による防災情報（第1報）

新庄河川事務所では10月8日（火）23時00分、赤川流域の枡形雨量観測所において、降り始めからの雨量が80mmを超え、かつ大雨警報（土砂災害）が発令されているため、注意体制（砂防）に入りました。
今後、天候の状況を見て砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

1. 新庄河川事務所の体制について

10月8日（火）23時00分 注意体制（砂防） 災害対策支部設置

※注意体制：大雨警報（土砂災害）が発令され連続雨量が80mmに達し土砂災害のおそれがある場合

警戒体制：大雨警報（土砂災害）が発令され連続雨量が120mmに達し土砂災害のおそれがある場合
時間雨量が40mmに達し土砂災害のおそれがある場合

2. 雨量情報

10月8日（火）23時00分現在 赤川流域 枡形雨量観測所 連続雨量 94mm

3. 今後の見通し

今後、新たな情報が入り次第お知らせします。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町5-55
TEL:0233-22-0262（調査課）
砂防関係：砂防副所長 齋藤 克浩
調査課長 酒井 公